

## きずな

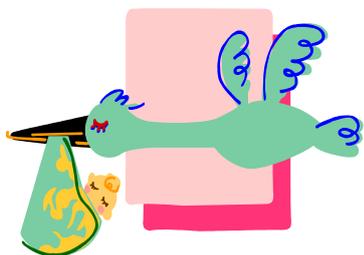
学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、  
力強く生き抜く生徒の育成」

### 命の重みを伝えること

随分以前の学校便りに、「命について」書いたことがあります。最近の子どもたちは、身近な人の死に直面する経験が少なくなりました。そのことで、「命を失ったときの周囲の人の悲しさ」を感じる機会が少なくなったといった内容でした。

先日、愛知県で痛ましい事件が起こりました。最初にニュースを見たときに、「きっとこの事件を起こした少年は、思い悩んでいたに違いない。」と感じました。現在少しずつ状況が分かりつつあります。そこには、事件を起こした少年が悩みを抱えていたこともみえてきました。その悩みに気づき、十分に対応できなかったことについて、私たち教師は、自分のこととして振り返りたいと思います。子どもたち一人一人の悩みをしっかりと受け止め、丁寧にその解決に努めること、教師としての大きな役割だと改めて感じました。

一方、この少年が選んだ方法については、決して認められるものではありません。人の命を奪う行為はどんなことがあっても許されないものです。改めて、「命の重みを伝えること」の大切さを感じます。学校では、「命の重み」を子どもたちに伝え続けていこうと思います。ぜひご家庭でもいろいろな場面でお伝えください。



## タブレット持ち帰り

26日に、保護者の皆さまにプリントでご連絡をしましたが、今後、タブレットの持ち帰りを日常的に行うように致します。

本校では、これまで2回の持ち帰りを実験的に行ってきました。

1回目は、各家庭に持ち帰ったときに、インターネットに接続できるかどうかの確認でした。現在生徒が使用しているタブレットは、インターネット接続が前提のものであるからです。

2回目は、自宅での利用方法について確認しました。各家庭に持ち帰ったときに、どのような活用方法があるかを確認するためです。その結果、学校で生徒にやることを指示したうえで持ち帰らせることが重要だと確認できました。

そこで、今回、3月まで無料で使えるドリルを導入し、そのドリルを使って学習することを目的として日常的なタブレットの持ち帰りを実施します。

今回導入された生徒用タブレットが、子どもたちの学習により活かせるように、授業と合わせて家庭での活用も進めて参ります。



## 学校HP 視聴数伸びています

毎回ご紹介している本校HP、視聴数がどんどん伸びています。コロナ禍で、なかなか学校にお越し

しいただく機会が作れませんが、本校の日常がご覧いただけます。これからもよろしくお願ひします。

